

## セルフスタディ日本語（オンライン自習）コース 2021年度

石 崎 俊 子 ・ 佐 藤 弘 毅

名古屋大学国際機構国際言語センターでは、日本語を学びたいが学期中は研究や専門の勉強などで忙しく対面での授業に参加できない留学生向けに、Web上で教材の提供・回答の採点・添削等を行う自律学習用のオンラインコースを用意している。中上級の学習者向けの読解・作文コースと初級から中級の学習者向けの漢字コースの2種類があり、CMS(Course Management System)である moodle を用いて行っている。

昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、すべての日本語プログラムがオンラインの同時双方向の授業で実施された。このコースは非同期のオンデマンド型の授業として、都合で同時双方向の授業に参加できない学生向けに開講された。今年度のセルフスタディ日本語コースの履修状況は以下の通りであった。登録者数は履修登録を行った人の数を、受講者数は一度でもコースにアクセスした人の数を、修了者数は各コースの修了要件を満たした人の数である。

### 【読解・作文コース】

春学期	登録者数：9	秋学期	登録者数：25
	受講者数：3		受講者数：6
	修了者数：1		修了者数：2

2021年度セルフスタディ読解・作文コースの修了者

数（14課中10課以上60%以上の成績）は春学期1名、秋学期2名であった。

### 【漢字コース】

春学期	登録者数：55	秋学期	登録者数：50
	受講者数：10		受講者数：7
	修了者数：2		修了者数：2

2021年度セルフスタディ漢字コースの修了者数（10課中80%以上の成績）は春学期2名、秋学期2名であった。

今年度も昨年度から続くコロナ禍の影響で日本語プログラム全体の受講者は減少傾向であったが、セルフスタディ日本語コースの受講者はコロナ禍前の水準であった。留学生の日本語の学び方は対面からオンラインへ大きく変化したが、以前よりオンラインで開講しているこのコースのニーズは依然として高いことがうかがえる。実際にコースに一度でもアクセスした人の数（受講者数）および最後までコースを続けて修了要件を満たした人の割合は少ない傾向が続いているものの、このような受講者が自分のペースでいつでも学習できる環境が用意されていることには意義があると考えられる。今後も受講者のニーズを伺いながら、引き続き利用しやすいセルフスタディ日本語コースの運営を続けていきたいと考えている。